

## 警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県金沢警察署協議会
日 時	令和6年2月9日（金）午後2時から午後4時までの間
場 所	神奈川県金沢警察署
出席者	<p>1 協議会側 阿部紀慶 沓澤和子 鳥居祥子 青木完升 池口絹代 遠藤弘治 大菊明 金子雄次 高木田鶴子 高橋光晴 露木郁夫 森研二 計12人</p> <p>2 警察署側 署長 岩淵浩二 副署長 高梨公一 地域担当次長 浅野耕作 調査官 塚田寛 生活安全課長 梅津衛 交通課長 河野正稔 警備課長 田畑和平 計7人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>1 諮問 「自転車用ヘルメット着用の促進」について</p> <p>2 答申 (1) 「命を守るヘルメット」を強調した啓発活動をしてはどうか ・ 子供への安全教育 ・ 行政機関と連携し、各種行事を活用する ・ パトロールカードの裏面や、パトカーへのステッカー貼付 ・ 自転車用ヘルメットを自転車に固定する金具をキャンペーン等で配布してはどうか (2) 金沢署ホームページへの掲載 ・ 現状は、交通安全のページにヘルメット着用に関するページが無いことから、警察署独自にページを作成してはどうか</p> <p>3 措置結果 (1) 親子教室等においては、まずは大人が手本となり、ヘルメットを着用するなど、交通安全意識の向上に向けた講習を実施した。 また、学生に対しては、スケアードストレイト方式という、スタントによる事故の衝撃・恐ろしさを視覚的に理解してもらおう交通安全教室を実施し、「ヒヤリ・ハット」する体験を通してヘルメットの重要性や交通ルールを守ることの大切さを啓発するなど、世代によってアプローチの仕方を変えた交通安全教育を実施した。 (2) 12月11日から12月20日まで行われた「年末の交通事故防止運動」では、管内の小学生に一日警察官を委嘱し、命を守る自転車ヘルメットの着用と自転車ルールの徹底を呼び掛けた。今後も関係機関と連携を取り、交通安全教育と啓発活動等に取り組んでいく。 (3) 2月12日、京急金沢文庫駅前広場において飲酒運転大根絶キャンペーン、1月20日、海の公園において第29回どんど焼きにおける交通安全キャンペーンを実施した。 (4) チラシを作製し、金沢警察署のホームページに掲載した。 また、現在配布用に印刷準備中であり、今後キャンペーンなど各種交通安全活動にお</p>

いて活用する予定。

(5) 金沢警察署玄関掲示板に、各種強化月間や安全運動など季節に合った飾りつけとともに掲示し、目に留まるよう工夫している。

また、金沢交通安全協会に依頼し、自転車ヘルメットホルダーをキャンペーンなどの各種交通安全活動において配布する準備を進めている。

#### 諮問

「高齢者の保護対策」について

「交番建替における治安確保方策」について

「自転車用ヘルメット着用の促進」について

#### 答申

- 1 自転車利用者に向けてさらに交通ルールを浸透させてほしい
- 2 高齢者に対する特殊詐欺被害防止対策
  - ・ 安全講話をしてほしい
- 3 交番への女性警察官の積極的な配置
  - ・ 子供でも接しやすい女性をたくさん配置してほしい

#### 業務説明

前四半期（令和5年10月から12月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和6年1月から3月まで）の業務推進重点について説明がなされた。